

第二期中期目標期間 公立大学法人首都大学東京 業務実績評価(素案)からの主な修正(案)

資料1-2

No.	頁	該当箇所	評価素案	修正案	修正理由
全体評価	1	1 総評	(1つ目の・) ・第二期中期目標期間は、AI(人工知能)、IoT(モノのインターネット)などの技術の進歩、グローバル化や少子高齢化の進展など、大学・高専を取り巻く社会経済環境が激しく変動した6年間であった。こうした中において、全般的には中期計画を着実に実行に移して確かな成果をあげ、中期目標を達成したと評価する。	(1つ目の・) ・第二期中期目標期間の6年間を通して公立大学法人首都大学東京(以下「法人」という。)は、中期計画を着実に実行して確かな成果をあげ、中期目標を達成したと評価する。	表現の見直し 内容具体化
	2		(2つ目の・) ・第二期中期目標期間は、IoT(モノのインターネット)、ビッグデータ、AI(人工知能)などに代表されるICT技術の急速な進化により、地球上の距離や時間等の制約を克服し、国際化が一層進んだ。国内では少子高齢化がより先鋭化するとともに、第二期中期目標期間直前に発生した東日本大震災は都内にも深刻な影響を及ぼすなど、法人を取り巻く社会経済環境が激しく変動した6年間であった。	(2つ目の・) ・第二期中期目標期間は、IoT(モノのインターネット)、ビッグデータ、AI(人工知能)などに代表されるICT技術の急速な進化により、地球上の距離や時間等の制約を克服し、国際化が一層進んだ。国内では少子高齢化がより先鋭化するとともに、第二期中期目標期間直前に発生した東日本大震災は都内にも深刻な影響を及ぼすなど、法人を取り巻く社会経済環境が激しく変動した6年間であった。	
	3		(2つ目の・) ・公立大学法人首都大学東京(以下「法人」という。)の設置する首都大学東京・・・それぞれの使命・役割を十分に認識し、国際化など重点的に取り組むべき課題を明確にして、社会の変化に着実かつ柔軟に対応してきた。	(3つ目の・) ・東京都は第二期中期目標で「大都市の活力の源泉となる人材の育成・輩出」、「教育研究機関、自治体、企業等、多様な機関との連携」及び「グローバルな視点に立った教育研究の推進」を重点取組事項として掲げたが、法人の設置する首都大学東京・・・それぞれの使命・役割を十分に認識し、重点取組事項をはじめとする取り組むべき課題を明確にして、特徴を活かし、社会的要請等に的確に応えながら、教育改革・研究推進を着実に実施してきた。法人は、これら教育改革・研究推進への取組を支え、環境整備等に努めてきた。	表現の見直し 内容具体化
	4		(3つ目の・) ・大都市の課題を解決する人材の育成・輩出と卓越した研究の推進を目指して、2大学1高専は、それぞれの特徴を活かした教育システムの下、必要な改革に取り組んできた。		
	5		(4つ目の・) ・とりわけ首都大は、基盤的な研究の進化・発展に努めるとともに、・・・育成に注力するとともに、選択と集中による支援を実施した。また、第二期中期目標期間において、教育・研究組織の再編を行うことを決定し、着実に準備を行っており、第三期中期目標期間において、新しい教育・研究組織に確実に移行し、更なる発展を遂げることを期待する。	(4つ目の・) ・首都大は、第二期中期目標期間において、平成30年度からの教育・研究組織の再編成を決定し、着実に準備し、第三期中期目標期間において、新しい教育・研究組織に移行する。これを機に、更なる発展を期待する。また、基盤的な研究の強化に努めるとともに、・・・育成に注力するとともに、限られた資源を最大に活用し、「選択と集中」による支援を実施した。	表現の見直し
	6	(6つ目の・) ・いずれの成果も、学長・校長等のリーダーシップによるものであり、教員及び職員の努力の賜物であると評価する。	(6つ目の・) ・2大学1高専の教育改革・研究推進の成果は、トップのリーダーシップの下、教職員が一丸となって取り組んだことの結果であると評価する。	表現の見直し	
	7	(8つ目の・) ・一方で、志願者の確保・認知度の向上に関しては、・・・着実に浸透してきているものの、顕著な成果につながっていない。・・・	(8つ目の・) ・一方で、志願者の確保・認知度の向上に関しては・・・着実に浸透してきているものの、全てが顕著な成果につながっているわけではない。・・・	表現の見直し	
	8	(10こ目の・) ・東京都が設立した・・・大都市課題の解決に資するシンクタンクとしての役割を一層果たしていくことを期待する。また、・・・	(10こ目の・) ・東京都が設立した・・・大都市課題の解決に資するシンクタンクとしての役割も果たしていくことを期待する。また、・・・	表現の見直し	
	9	4	(2つ目の・) ・また、第二期中期目標期間における・・・。学生交換協定校の充実や留学生確保のための海外プロモーション活動などが確実に成果をあげていると思われる。	(2つ目の・) ・また、第二期中期目標期間における・・・。学生交換協定校の充実や留学生獲得のための海外プロモーション活動などが確実に成果をあげている。	文言修正
	10	5 2 教育研究について(社会貢献も含む)(首都大学東京について)	(3つ目の・) ・一方で、学生の確保に向けた情報発信は、・・・社会及び学生のニーズを見極めるなど、十分に検討した上で、改善が必要である。	(3つ目の・) ・一方で、学生の確保に向けた情報発信は、・・・社会及び学生のニーズを多角的に分析するなど、十分に検討した上で、改善が必要である。	表現の見直し
	11		(5つ目の・) ・教育の質の向上に資する先駆的な取組として、・・・学生と教員の意識啓発につながり、授業の質を高める取組として高く評価する。	(5つ目の・) ・教育の質の向上に資する先駆的な取組として、・・・学生と教員の意識啓発につながり、教育の質を高める取組として高く評価する。	文言修正
	12		(6つ目の・) ・ダイバーシティ推進の一環として、・・・障害のある学生も支援スタッフ評価できる。学生の多様性が進む中、今後、・・・	(6つ目の・) ・ダイバーシティ推進の一環として、障害のある学生に対する支援を充実させている。さらに、支援スタッフが増加していることに加え、障害のある学生が勉強会の講師を務めるなど、ともに活躍できる環境を整えており、これらの一連の取組を高く評価する。学生が多様化する中、今後、・・・	内容具体化
	13		(7つ目の・) ・首都大として、新たに開設したボランティアセンターが、・・・高く評価できる。	(7つ目の・) ・首都大として、新たに開設したボランティアセンターが、・・・高く評価する。東京2020大会を迎えるにあたり、これまでの成果が十分発揮できるよう期待する。	項目別評価の評定に合わせて追記
	14		(8つ目の・) ・先駆的な研究グループに対して、傾斜的研究費(全学)分学長裁量枠を活用して選択と集中の観点から、・・・。特に若手研究者海外派遣支援枠により、若手研究者支援が行われていることは望ましい。また、単に学長裁量枠で予算を付与しただけでなく、「成果報告会」を開催し、マネジメントの視点からレビューしたことを評価する。	(8つ目の・) ・「選択と集中」の観点から先駆的な研究グループに対して、傾斜的研究費(全学)分学長裁量枠を活用して、・・・。特に若手研究者海外派遣支援枠を設けて、若手研究者が国際的に活躍できる支援が行われていることを評価し、更なる支援を期待する。また、学長裁量枠で予算を付与した研究に対して、「成果報告会」を開催し、研究成果をレビューしたことを評価する。	表現の見直し
	15	6	(9つ目の・) ・既存の組織の枠を超えて卓越した研究資源を有機的に結び付け、国際的な研究拠点を目指す部局附属研究センターを設置していることを評価する。	(9つ目の・) ・既存の組織の枠を超えて卓越した研究資源を有機的に結び付け、国際的な研究拠点を目指す部局附属研究センターを平成28年度までに17設置した。世界のトップレベルの研究センターとして発展されることを期待し、高く評価する。	項目別評価の評定に合わせて追記

第二期中期目標期間 公立大学法人首都大学東京 業務実績評価(素案)からの主な修正(案)

No.	頁	該当箇所	評価素案	修正案	修正理由
全体評価	16	6 (産業技術大学院大学について)	(1～3つ目の・) ・ブレンディッド・ラーニング・・・積極的に取り組んでいる。 <u>その</u> 成果をぜひ検証していただければ、他大学の教育にも大きく貢献することになる。 ・学生の多くが社会人であることから、働きながら学ぶことを継続できる学修方法の工夫が行われている点が高く評価できる。学ぶ意欲を持って入学してきた社会人が、その目的を達成できるような、更なる支援の充実が期待される。 ・専攻横断型の事業アーキテクトコースを設置し、高度専門職業人材の育成を開始したこと、また、実際に起業や事業改革を行う人材を輩出した点を評価する。	(1～2つ目の・) ・ 産技大 の学生の多くは社会人であることから、働きながら学ぶことを継続できる学修方法の工夫が 行われており、具体的には、AIITブレンディッド・ラーニング・・・積極的に取り組んでいる点を高く評価する 。専攻横断型の事業アーキテクトコースを設置し、高度専門職業人材の育成を開始したこと、また、実際に起業や事業改革を行う人材を輩出した点を評価する。 ・ 引き続き 、学ぶ意欲を持って入学してきた社会人が、その目的を達成できるような、更なる支援の充実を期待する。 教育の 成果を検証していただければ、 専門職大学院における教育の先駆的な取組として他大学における教育の質の向上にも寄与すると期待できる 。	項目別評価の評価に合わせて追記 文言整理
	17		(4～5つ目の・) ・文部科学省事業をはじめとする他大学等との連携事業を実施し、教育研究の連携強化した点を高く評価する。 ・第一期中期目標期間から引き続き、PBL教育の研究を継続していることは 評価できる 。また、APEN(アジア高度専門職業人材育成ネットワーク)の拡大やJAIF(日・ASEAN統合基金)事業の実施など、国際連携の強化も継続していることを評価する。	(3～4つ目の・) ・文部科学省事業をはじめとする他大学等との連携事業を実施し、教育研究の連携を強化した点を高く評価する。また、APEN(アジア高度専門職業人材育成ネットワーク)の拡大やJAIF(日・ASEAN統合基金)事業の実施など、国際連携の強化も継続していることを評価する。 ・ 毎年度PBL研究会を開催し、AIITブレンディッド・ラーニングやルーブリック評価が導入される等、第一期中期目標期間から引き続き、PBL教育の手法に関する研究を継続していることを評価する 。	文言整理 内容具体化
	18		(6つ目の・) ・中小企業や 地元 産業、自治体との交流を図りながら、ニーズを把握し、人材育成にもつなげている姿勢が優れている。また、自治体職員の人材育成については、 産技大「らしい」 取組であり、積極的な受入れ拡大に取り組んでいただきたい。	(5つ目の・) ・中小企業や 地場 産業、自治体との交流を図りながら、ニーズを把握し、人材育成にもつなげている姿勢が優れている。また、自治体職員の人材育成については、 特色のある取組 であり、積極的な受入れ拡大に取り組んでいただきたい。	表現の見直し
	19		7	(7つ目の・) ・ブランディング・プロジェクトやPBL教育など実践的でユニークな取組が見られるにもかかわらず、第二期中期期間中においては残念ながら志願者の減少には抜本的な歯止めがかかっているとはいえ、詳細な分析が必要である。	(6つ目の・) ・ 教職員が企業訪問を積極的に行って志願者確保に努め、またブランディング・プロジェクトやPBL教育など実践的でユニークな取組が見られるにもかかわらず、第二期中期目標期間中においては残念ながら志願者の減少には抜本的な歯止めがかかっているとは言えず、詳細な分析と対策が必要である 。
	20	7 (東京都立産業技術高等専門学校について)	(1つ目の・) ・意欲ある学生を幅広く確保するための取組として、入試広報を強化し、ものづくりに意欲的な学生や女子学生の確保に向けて、……。女子学生の比率は未だ低いことから、更なる確保へ向けた取組が期待される。	(1つ目の・) ・意欲ある学生を幅広く確保するための取組として入試広報を強化し、 特に 、ものづくりに意欲的な学生や女子学生の確保に向けて、……。女子学生の比率は未だ低いことから、更なる 認知度向上や志願者の 確保に向けた取組が期待される。	内容具体化
	21		(2つ目、4つ目の・) ・産業界のニーズを踏まえて、教育内容の改善に取り組み・・・エンジニアの育成に力を注いだ。 ・産業界のニーズに応えるため、現行の教育システムに上乘せる形で・・・	(2つ目の・) ・産業界のニーズを踏まえて、教育内容の改善に取り組み、・・・エンジニアの育成に力を注いだ。 加えて、産業界からの要請から、 現行の教育システムに上乘せる形で・・・	内容整理
	22		(3つ目の・) ・国際化に向けて、海外インターンシップなど学生の海外派遣が 増加し、さらに 国際交流ルームを設置するなどにより、派遣前の学生を支援する体制が整えられてきている。	(4つ目の・) ・国際化に向けて、海外インターンシップなど学生の海外派遣 プログラムを体系化するとともに、 国際交流ルームを設置するなどにより、派遣前の学生を支援する体制が整えられ、 着実に国際化への実績が積み上げられてきていると高く評価する 。	分科会での評価変更を踏まえ追記
	23		(8つ目、9つ目の・) ・東京都や各自治体、関係機関と連携して東京2020大会を見据えた事業に取り組んでいる。さらなる発展を期待する。 ・地元企業との連携が学生の教育研究活動に活かされている。志願者増に 好影響をもたらすことを念頭に高専OBにも助力を仰ぎつつ 、共同研究や技術相談などの強化に努めて頂きたい。	(7つ目の・) ・東京都や各自治体、関係機関と連携して東京2020大会を見据えた事業に取り組んでいる。 さらに、 地元企業との連携が学生の教育研究活動に生かされている。 これらの地域との連携は、志願者増に結び付くと期待できる。今後は産業界で活躍するOB・OGにも更なる支援を仰ぎながら、共同研究や技術相談などの強化に努めていただきたい。さらなる発展を期待する 。	表現の見直し
	24		(2つ目の・) ・各大学及び高専の特性に合わせた教員人事計画を策定するとともに、……。また、新任教員に 対しても 、充実した取組が 行われている 。	(2つ目の・) ・各大学及び高専の特性に合わせた教員人事計画を策定するとともに、……。また、新任教員に 対する 研修は、充実した内容で 実施されている 。	文言修正
	25	8 3 法人の業務運営及び財務運営について	(3つ目の・) ・職員に対するキャリアパスの明確化や……。また、国際化に対応するために、 職員育成方針 に基づいて海外研修も行われている。・・・ 大学 経営をリードする人材の育成を行うためには、既存の研修をベースにしながらも、自らが考える、チームで考える職員の組織文化を醸成する取組 を行っていく ことを期待する。	(3つ目の・) ・職員に対するキャリアパスの明確化や……。また、国際化に対応するために、 「公立大学法人首都大学東京国際化に対応する職員育成方針」 に基づいて海外研修も行われている。・・・ 法人 経営をリードする人材の育成を行うためには、既存の研修をベースにしながらも、自らが考える、チームで考える職員の組織文化を醸成する取組 が行われる ことを期待する。	内容整理
	26		(6つ目の・) ・2大学1高専において、 機関別や専門分野別の認証評価を受審し、「適合」認定を取得している 。評価結果に対して改善計画の策定を行い、教育研究の質的向上に向けて継続的に改善を図ってきた。	(6つ目の・) ・2大学1高専における 認証 評価結果に対して改善計画の策定を行い、教育研究の質的向上に向けて継続的に改善を図ってきた。	表現の見直し

第二期中期目標期間 公立大学法人首都大学東京 業務実績評価(素案)からの主な修正(案)

	No.	頁	該当箇所	評価素案	修正案	修正理由
全体評価	27	9	4 中期計画の達成に向けた課題、法人への要望など	(3つ目の・) ・また、第三期中期目標期間には、 日本全体の18歳人口が減少に転じることが予想される中、得られた成果を国内外に積極的に発信し、社会へ還元していくことにより 、2大学1高専の認知度向上を図り、学生、教員及び職員の確保に向けて、スピード感を持って対応していく必要がある。	(3つ目の・) ・また、第三期中期目標期間には、18歳人口が 日本全体で 減少に転じることが予想される中、2大学1高専の認知度向上を図り、 意欲ある 学生、教員及び職員の確保に向けて、スピード感を持って対応していく必要がある。	表現の見直し
	28			(4つ目の・) ・具体的には、意欲のある学生の確保について、首都大では 都外 の高校生や保護者、高校等の認知度アップ、産技大では…	(4つ目の・) ・具体的には、意欲のある学生の確保について、首都大では 高校生や保護者、高校等の認知度アップ 、産技大では…。	事実確認
	29			(5つ目の・) ・認知度の向上は、志願者増や都民理解の促進など、多面的な効果が得られるため、第三期中期計画 においては、重要業績評価指標(KPI)が設定されていないものの、大きな課題であり、可能な限り定量的な指標を用いて計画の進捗管理及び実績報告を行っていただきたい。	(5つ目の・) ・認知度の向上は、志願者増や都民理解の促進など、多面的な効果が得られるため、第三期中期目標期間 では、可能な限り定量的な指標を用いて計画の進捗管理及び実績報告を行っていただきたい。	表現の見直し
	30			(6つ目の・) ・女性研究者、若手研究者、外国人研究者等を…特に首都大は、 若手 研究者養成機関であることを認識し、…	(6つ目の・) ・女性研究者、若手研究者、外国人研究者等を…特に首都大は、 研究者養成機関であることを認識し、…	表現の見直し
	31	(7つ目の・) ・さらに、第三期中期目標期間中には、東京2020大会が開催され、2大学1高専の持つ知を社会に還元していただきたい。 都が設立した法人・大学として、様々な場面でリーダー的な存在として活躍されることが期待される。 法人及び 2大学1高専 は、教職員・学生の国際交流の絶好の機会と捉えて大会やその後を見据えた、活動の積極的な支援を望む。	(7つ目の・) ・さらに、第三期中期目標期間中には、東京2020大会が開催され、 様々な場面での活躍が期待されるため、2大学1高専の持つ知を社会に還元していただきたい。 法人及び 各校 は、教職員・学生の国際交流の絶好の機会と捉えて、大会やその後を見据えた活動の積極的な支援を望む。	表現の見直し		
	32	(8つ目の・) ・学生の支援に関しては、経済的に 困難 で支援を必要とする学生に対し、 修学支援を一層強化していただきたい。	(8つ目の・) ・学生の支援に関しては、経済的に 困窮し 、支援を必要とする学生に 対する 修学支援を一層強化していただきたい。	表現の見直し		
	33	10	(9つ目の・) ・学生のキャリア形成を支援する更なる取組として、…卒業後に社会の各分野で活躍し、充実した生活を送ることができるよう、2大学1高専それぞれの学生の特性に合わせた支援の充実を期待する。	(9つ目の・) ・学生のキャリア形成を支援する更なる取組として、…卒業後に 適性を生かして 社会の各分野で活躍し、充実した生活を送ることができるよう、2大学1高専それぞれの学生の 能力やバックグラウンドなどの 特性に合わせた支援の充実を期待する。	内容具体化	
34	(10こ目の・) ・高等教育改革を支えるのは、優秀な固有職員であるため、採用、キャリアパスを明確化した上で、一人ひとりの特性に 見合った 配置、適正な処遇等を含めた、総合的なプログラムが必要である。高い専門性と経営感覚を兼ね備えたプロ職員の 確保 ・育成は非常に重要なテーマであり、継続的な取組及び検証が行われることを期待する。		(10こ目の・) ・高等教育改革を支えるのは、優秀な固有職員であるため、採用、キャリアパスを明確化した上で、一人ひとりの特性に 着目した 配置、 実績を踏まえた適正な評価 処遇等、総合的なプログラムが必要である。高い専門性と経営感覚を兼ね備えたプロ職員の 獲得 ・育成は非常に重要なテーマであり、継続的な取組及び検証が行われることを期待する。	表現の見直し		

	No.	頁	該当箇所	大項目	評価	評価素案	評価	修正案	修正理由		
項目別評価	(首都大学東京)										
	35	12	II 1 教育に関する目標を達成するための措置	2	1	(2つ目の○) ○ 第二期中期計画期間において国際化への取組は強化されており、…留学生の派遣数・受入数ともに着実に増加している。	1	(2つ目の○) ○ 第二期中期計画期間において国際化への取組は強化されており、…留学生の派遣数・受入数ともに着実に増加していることを高く評価する。	評定に合わせて追記		
	36					1	2	(3つ目の○) ○ 新たに保護者向け説明会を行うなど、 大学説明会等 を充実させ、志願者・保護者・高校教員に広く発信している。…	2	(3つ目の○) ○ 新たに保護者向け説明会を行うなど、 入試広報 を充実させ、志願者・保護者・高校教員に広く発信している。…	表現の見直し
	37					11	1	(5つ目の○) ○ ダイバーシティ推進室とダイバーシティ推進委員会が中心となって、…。障がいのある学生も支援スタッフとなって企画や情報提供を行っている点を評価する。	1	(5つ目の○) ○ ダイバーシティ推進室とダイバーシティ推進委員会が中心となって、…。障がいのある学生も支援スタッフとなって企画や情報提供を行っている点を高く評価する。	評定に合わせて追記
	38	13	II 2 研究に関する目標を達成するための措置	13	2	(1つ目の○) ○ 先駆的な研究グループに対して、積極的な研究支援と戦略的な研究資源の配分を行った。	1	(1つ目の○) ○ 先駆的な研究グループに対して、積極的な研究支援と戦略的な研究資源の配分を行った。 既存組織の枠を超えて研究資源を有機的に結び付け、国際的な研究拠点を目指す部局附属研究センター設置に取り組み、17のセンターを設置したことを高く評価する。	分科会での評価変更を踏まえ追記		
39	14					2	(7つ目の○) ○ 科研費の申請件数が増加している点を評価するが、 平成26年度以降 、新規採択率が5%程度低下している点は検討を要する。	2	(7つ目の○) ○ 科研費の申請件数が増加している点を評価するが、 平成23年度から平成28年度までの間で 、新規採択率が5%程度低下している点は 原因分析などの 検討を要する。	内容具体化	

第二期中期目標期間 公立大学法人首都大学東京 業務実績評価(素案)からの主な修正(案)

No.	頁	該当箇所	大項目	評価	評価素案	評価	修正案	修正理由
(産業技術大学院大学)								
40	15	III2 研究に関する目標を達成するための措置	23	2	(3つ目の○) ○ 学生・教員ともに多様さを持っており、それがユニークな教育システム・プログラムにつながっている。今後より先駆的な研究が生まれることを期待する。	2	(3つ目の○) ○ 実務家教員を含む多様な教員による、実践に即した効果的な教育方法についての研究が着実に進んでおり、それが多様な学生に対するユニークな教育システム・プログラムにつながっている。今後より先駆的な成果が生まれることを期待する。	表現の見直し
41		III3 社会貢献等に関する目標を達成するための措置	26	2	(2つ目の○) ○ 文部科学省の補助金・事業委託、ASEAN事業など、外部資金の確保が行われている点を評価する。	2	(2つ目の○) ○ 文部科学省補助事業・委託事業、JAIF(日・ASEAN統合基金)事業など、外部資金の確保が行われている点を評価する。	文言修正
(都立産業技術高等専門学校)								
42	16	IV1 教育に関する目標を達成するための措置	29	1	(5つ目の○) ○ 上記の海外体験プログラムや、高度情報セキュリティ人材及び航空技術者の育成プログラムの新設は、産技高専が、時代のニーズにマッチしていることを証明しており、高く評価する。	1	(3つ目の○) ○ 上記の海外体験プログラムや、高度情報セキュリティ人材及び航空技術者の育成プログラムの新設は、産技高専が、時代のニーズにマッチしていることを証明しており、高く評価する。	順序入替 (内容に変更なし)
43			32	1	(4つ目の○) ○ 上級学生が下級学生の相談に応じるSA制度の導入について、・・・相談体制の充実が図られている点が評価される。	1	(5つ目の○) ○ 上級学生が下級学生の相談に応じるSA制度の導入について、・・・相談体制の充実が図られている点を高く評価する。	評定に合わせて追記
44			29	1	(6つ目の○) ○ 産技大との連携施策により、品川キャンパス内には産技大も併設されているというユニークさも活かし、高専・大学連携が推進されているが、・・・	1	(6つ目の○) ○ 品川キャンパス内には産技大も併設されているというユニークさも生かし、産技大との高専・大学連携が推進されているが、・・・	表現の見直し
(法人運営等)								
45	17	V 法人運営の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	39	1	(3つ目の○) ○ 各大学及び高専の特性に合わせた教員人事計画を策定するとともに、・・・充実した支援が行われている点が評価できる。	1	(3つ目の○) ○ 各大学及び高専の特性に合わせた教員人事計画を策定するとともに、・・・充実した支援が行われている点を高く評価する。	評定に合わせて追記
46	40		2	(4つ目の○) ○ 高い専門性と経営感覚を兼ね備えた「プロ職員」育成に向けた海外研修プログラムの実施、他組織への派遣研修等を評価するが、更に一層の研究・実行が望まれる。	2	(4つ目の○) ○ 高い専門性と経営感覚を兼ね備えた「プロ職員」育成に向けた各種研修の実施、他組織への派遣研修等を評価する。更に一層の研究・実行を期待する。	事実確認 表現の見直し	
47	42		2	(7つ目の○) ○ 業務効率化は具体的な数値目標(書類・会議時間削減、プロセス削減等)を設定したうえで推進し、その進捗を定量的に評価すべきである。	2	(7つ目の○) ○ 業務効率化については、業務処理プロセスの見直しやICT環境整備等による書類作成、会議時間の削減等に関する具体的な数値目標を設定した上で、定量的に進捗を管理するなどの取組も推進していただきたい。	表現の見直し	
48	46		2	(1つ目の○) ○ 自己点検の整備充実についての取組が継続されていることを評価する。	2	(1つ目の○) ○ 自己点検・評価の整備充実についての取組が継続されていることを評価する。	文言修正	
49	19	VIII その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置	46	2	(1つ目の○) ○ エコキャンパス・グリーンキャンパス化の推進による省エネルギー対策を実施し、第二期中期計画期間において、・・・温室効果ガス排出量削減率義務率の大幅な向上が図られている点を高く評価する。	2	(1つ目の○) ○ エコキャンパス・グリーンキャンパス化推進計画による省エネルギー対策を実施し、第二期中期計画期間において、・・・温室効果ガス排出量削減率の大幅な向上が図られている点を高く評価する。	表現の見直し

		評価素案	修正案	修正理由
(共通修正事項)		評価できる。	評価する。	